



来年度の予算要求がはじまります

あと1カ月過ぎる頃には、来年度の予算要求を町教育委員会へ提出する時期です。

特に先生方に関係のある「教材備品」の要望については、来年度必要な物品を今しっかり考えて希望しないと、来年度になって「あれが欲しい」といわれても購入することができません。周防大島町の予算要求の流れは次のようになっています。お忙しいとは思いますが、ぜひお考えください。

- 10月初旬 校内での備品要望調査（学校により早い所も）
- ↓
- 10月下旬 平成29年度当初予算説明会
- ↓
- 11月上旬 平成29年度当初予算要求関係書類提出（備品の見積書提出）
- ↓
- 11月中旬 予算ヒアリング（町教委と教材備品についても交渉）
- ↓
- 3月末決定



予算要望調査の記入例（学校によって様式は異なります）

優先順位	備品名	単価（円）	数量	購入を希望する理由	カタログ頁
1	世界地図（社会）	21,000	1	現在学校にあるものが古く、国名などが変わっているため	ヒシエス P361
2	立奏木琴（音楽）	120,750	1	現在使用中のものは老朽化のため破損している。音楽の合奏等で使用頻度が高いため	ヤマハ P81

予算ヒアリングの際に詳しい説明を求められますので、できるだけ詳しく記入してください。

会計処理の4点セットって何か知ってますか？

事務職員はいろいろな会計を預かっていますが、先生方も児童・生徒から教材費・修学旅行費等集金されているかと思います。今、県などから「学校徴収金（児童・生徒から集めるすべてのお金）」の会計処理において、不祥事がおこる度、再発防止にむけての指導がなされます。

その中で最近いつも言われるのは、「会計処理の4点セット」をいつでも出せるようにとのことです。

その4点セットとは……。

- ①通帳 ②金銭出納簿 ③支出・収入伺い ④領収書等

この4点セットに加えて、日付・金額などがストーリーのようになっているかが重要だそうです。先生方も保護者から預かっている大事なお金ですので、今一度ご確認ください。